

シンポジウム 統一私法の 国内受容における 『偏差』

開催日時

2025年3月1日(土)
13:00～16:30

開催方法

ハイブリッド式

【会場】

同志社大学 東京オフィス・セミナー室
東京都中央区京橋2丁目7番19号 京橋イーストビル3階

【オンライン接続情報】

参加登録をされた方にお知らせします。

趣旨説明

「私法統一における『偏差』という問題」
曾野裕夫（北海道大学教授）

《立法》における偏差

「担保モデル法と担保法改正」
沖野眞己（東京大学教授）・原 恵美（中央大学教授）

「MLETR と商法（船荷証券等）改正」
藤田友敬（東京大学教授）・小出 篤（早稲田大学教授）

《解釈》における偏差

「CISG における売主の追完権と
買主の修補費用相当額の
賠償請求権の関係についての偏差」
松井和彦（大阪大学教授）

「NY条約の解釈における偏差」
高杉 直（同志社大学教授）

ラウンドテーブル＋質疑応答

《参加費》無料

《参加登録》対面参加、オンライン参加とも、事前参加登録が必要です。
下記 URL からお申し込みください（2月25日17時締切）。

対面参加は先着 80 名まで

<https://www.juris.hokudai.ac.jp/ad/events/event/20250301/>



主催：科研基盤A「多極化時代グローバル私法の新地平：私法統一の弾性化と国内受容における偏差の研究」プロジェクト
共催：国際取引法フォーラム、北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター

Background Image : Freepik